

糸魚川市全天候型子ども遊戯場 公募型プロポーザル 質問及び回答

No.	質問等	回答
1	建築躯体等に関わる工事は貸主負担とあるが、手洗い設置の際、排勾配確保のため床（土間）の一部解体・斫り、壁抜き、外部への排水管施工は可能か。また、その場合の工事区分は。	手洗い設備の設置に伴う床（土間）の一部解体・斫り、壁への配管用の穴あけ及び建物外部への排水管施工は可能です。これらの手洗い設備の設置に必要な工事については、本業務の工事範囲として計画してください。なお、構造躯体に大きな影響を及ぼす施工が必要となる場合は、市と協議してください。
2	絵本コーナーについて、収納を想定している冊数はあるか。	300 冊程度を収納できることを一つの目安として提案してください。一般的な絵本のほか、しかけ絵本や大型絵本等の配置も想定しています。
3	やまのい保育園内糸魚川市子育て支援センターから移設する遊具・備品について、壁付け収納は移設しないと考えるてよいか。また、FRP ぞうさん滑り台、滑り台・ボールプール等は移設するか。	壁付けの収納備品については、移設対象外として計画してください。FRP ぞうさん滑り台、滑り台・ボールプール等の遊具については、移設するものとして計画してください。提案に当たっては、これらの移設遊具の設置スペース及び必要な安全領域を見込んでください。なお、最終的な移設品目及び配置については、契約後、市と協議の上決定します。
4	遊具固定のため、既存床にオールアンカー（最低 35mm）を打設することは可能か。	遊具固定のため、既存床にアンカーを施工することは可能です。具体的な施工方法については、安全性及び既存床の状況を踏まえて計画してください。
5	工事区分表の「拡声設備」とは何か。どのように考えればよいか。	「拡声設備」は、当初、音響設備と連動した施設内スピーカーを想定していましたが、音響設備については市が別途対応することとしたため、本業務における拡声設備の設置は不要です。なお、仕様書の工事区分表における「拡声設備」の工事受注者欄の記載は、本回答をもって不要と読み替えてください。

No.	質問等	回答
6	既存床はワックスがけを行っているか。ワックスの油脂が強い場合、今後の床施工時の下地処理が変わるため確認したい。	既存床にはワックス施工履歴があります。前所有者の所有時にも施工されており、現所有者となった後も清掃業者によるワックス施工が行われています。床材の施工に当たっては、このことを踏まえて必要な下地処理を計画してください。
7	防犯カメラ工事はいつ実施予定か。全体工程検討のため確認したい。	防犯カメラは、令和9年4月以降、新年度予算により市が別途、備品として購入・設置する予定です。このため、本業務の工事費及び工程に防犯カメラ設置工事を見込む必要はありません。
8	既存看板以外に、建物外部へのサインを設置してよいか。	本事業に必要な建物外部へのサインを設置することは可能です。具体的な設置位置、規模及び施工方法については、提案内容を踏まえ市と協議してください。
9	床板を地元産の杉フローリングとする計画で進めているが可能か。必要な箇所にはマット等のクッション性のあるものを敷く予定。	仕様書 3(1)エ(シ)については、床全面を一律にクッション素材で仕上げることを求めるものではありません。各ゾーンの利用形態、遊具の配置及び想定される動き等を踏まえ、遊具周辺や転倒・転落時の衝撃への配慮が必要な箇所に、適切なクッション性を確保してください。特に7歳以上のゾーンについては、今回の再プロポーザルでは特定の遊具設置を求めていることから、安全性、滑りにくさ、耐久性、維持管理等を考慮した上で、杉材等の木質系床材を使用する提案も可能です。